

## 平成23年度 十和田市中心市街地活性化協議会第1回総会

### 会長挨拶

(平成23年5月20日)

## 「震災、多くは間接被害だが、めげずに頑張りたい」

先般3月11日に起こった東日本大震災に関しまして、当市は目立った物理的な被害は無かったにしろ、色々な面で間接的な被害がありました。一番大きかったのは観光事業で、予約があった観光客のキャンセルや、自粛ムードなどにより、関連業種の方々の被害は大変なものでありました。また、燃料不足により、事業に支障をきたしたり、メーカーの工場が被災したことによる資材納入のストップや、資材価格の高騰などにより大変な苦勞がありました。我々としてはこの被害にめげることなく今後も頑張りたいと思っております。

さて、このような中においても、平成22年3月23日に国の認可を受けた十和田市中心市街地活性化基本計画は、その後の事業は概ね順調に推移しております。中でも商業コアゾーンのハード事業のひとつである(仮称)稲生プラザウエスト整備事業は、先般、旧松木屋建物の解体工事が終わり、この後、新施設の建築工事に着工することとなっております。



おります。よって、今日はその他の事業に関しまして、今後の予定と進捗状況等これからご説明申し上げます。

本日は昨年度の事業報告と今年度の事業計画を進捗状況を交えてご報告いただきます。皆様のご協力をお願いいたしまして、私の挨拶とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

十和田市中心市街地活性化協議会会長 石川 正憲